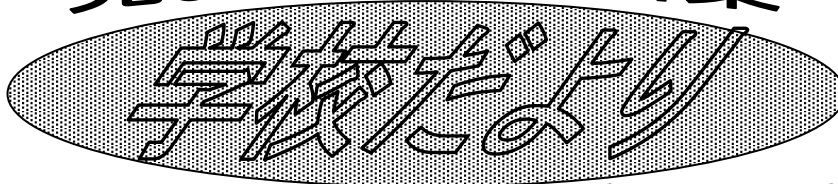


## 11月 光あふれる西柴



令和4年11月1日  
 横浜市立西柴小学校  
 横浜市金沢区西柴 4-23-1  
 TEL 045-783-1182  
 校長 柴原 美樹子

e-mail y3nisisi@edu.city.yokohama.jp

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/nishishiba>

## 祝50西柴オリンピック2022 開催しました！

副校長 武藤 裕子



10月22日(土)に「祝50西柴オリンピック2022」を行いました。前日準備から雨の心配がなく、当日も、暑くもなく寒くもないちょうどよい天候で本番を迎えることができました。

コロナ禍の2年間、様々な制約を余儀なくされ、昨年度は児童を半数に分けてオンラインも活用して行うなど、やり方を模索してきましたが、今年はやっと全校児童が一堂に会し、プログラム

は少ないながらも、コロナ前に近い形で行うことができました。

運動会に向けての準備期間、印象的だったことがあります。それは19日に初めて全体練習を行った時のことです。私は職員室から練習の様子を見ていたのですが、担当の教員が「これから全体練習を始めます」と言ったとき、全校児童が元気に「よろしくおねがいします！」と声を上げたのです。それは「みんなで集まれたことがとても嬉しい」という気持ちの表れに感じられました。表情もみんなにこにこしていました。「西柴体操」は、私も初めて見たのですが、どの学年の児童も興味津々、手本の児童の真似をして一生懸命踊っていました。とにかく全体的に「楽しい！嬉しい！」という気持ちが見てとれたのです。また、前日準備では、高学年児童(リレーは4年生も)が自分の仕事に張り切って取り組み、流れる音楽に合わせて他の学年の踊りを真似して踊るなど、みんなとても楽しそうで「運動会を盛り上げるぞ」という気持ちが感じられました。



私はこの仕事についてから学校行事の中で運動会がいちばん好きなのですが、やはり、学校全体が同じ目的に向かって力を合わせて取り組む姿が見られるからだと思います。また、職員だけでなく、保護者、地域の方々のご協力もあり、多くの方とつながりながらつくりあげていけるのは運動会ならではの考えます。

さて、そして迎えた当日、50周年の工夫が各所に見られたことは保護者の皆様もお分かりいただけたのではないのでしょうか。短い準備期間に5、6年生が自分のもてる力を発揮して各所でがんばりました。マイクにつけられた「にしくじらマスコット」一つを見ても、高学年ならではの仕事ぶりだなあと感心します。本当に西柴小の子どもたちの底力を見せてもらったと感じています。演技、競技もみんな精一杯がんばりました。

とはいえ、保護者の皆様が提出してくださったアンケートにはいろいろなご意見があります。来年度の運動会がよりよいものとなるよう、貴重なご意見を参考とさせていただきます。今年度の運動会に向けて、ご家庭での準備や子どもたちへのご支援、本当にありがとうございました。

さて、運動会が過ぎると季節も進んだようです。朝晩、暖房が恋しい日もあります。富士山も雪化粧をしていました。季節の変わり目で体調を崩すことのないよう、学校でも気を付けていきたいと思っています。